

テントバラシマニュアル

用意するものは以下の通り。

- ①ホロの袋
- ②部材を縛っていた紐
- ③軍手

(1) 横幕を外し、たたむ。ホロの袋には入れない。

(2) ホロの紐をほどく。

(3) テントをたたむ。

～たたみ方～

1. 各脚に一人つく。
2. 軍手をはめる。
3. 筋交いを外す。
4. テントを軽く持ち上げて、脚を内側に入れつつテントをおろす。このとき以下の点に注意する。

・持ち上げておろす際、出っ張りを支えながら降ろす。

(場所は、建てマニュアルの(4)『テントを立てる。』参照。)

・**可動部分で指を挟まないように気を付ける。**

・テントの内側に入らないようにする。

(4) ホロを外してたたむ。

ホロの入っていた袋に入るように、一回折るごとに空気を抜きながらできるだけ小さく畳んでいく。

(5) 部材をバラす。

バラした時、そのままの位置に置いておくと纏める時にわかりやすくよい。

(6) 部材を纏める。

※脚の区別は建てマニュアル参照

脚の3種1本ずつの3本と、残りの脚を互い違いにして纏める。

残りの部材については、長辺の部材と短辺の部材でそれぞれ纏める。

(長辺の部材は、裏の建てマニュアルの②、短辺の部材は③にあたる。)

(7) 部材を縛る。

まず、部材を縛っていた紐を奇数団体の責任者から受け取る。縛り方のポイントは以下の通り。

- ・縛るのは各まとまりの両端。(2か所縛る)
- ・脚については筋交いが動かないよう、筋交いの上から縛る。
- ・紐を一周させてから縛る。
- ・しっかり持って軽く持ち上げ、左右にゆすり、整える。
- ・結び方はリボン結び。

縛れたら、近くにいる腕章をつけた実行委員を呼び、**必ずチェックを受けてから返却**してください。

